

眼の水晶体被ばく限度の変更への備え

マデレーン ヨハンソン

リングハルス、バッテンフォール

Email: madelene.johansson@vattenfall.com

背景：

電離放射線を含む基本要件履行に関するスウェーデンの規制案は、電離放射線からの被ばくを防護するための安全基本原則を制定する EU 指令（2013/59/ユーラトム）改訂版における規程の一部を取り入れている。この EU 指令では、職業被ばくにおける眼の水晶体への等価線量限度に関する新たな ICRP ガイダンスに従わなければならない。

スウェーデンを含む多くの国は、眼の水晶体の線量限度を等価線量限度と同じ数値まで下げることが計画されている。

フィールド測定やドシメトリー、眼の防護や最適化を含めた眼の水晶体の放射線防護に関する多くの側面は、より重要なものとして認識されている。今回の発表の目的は、リングハルスの放射線防護計画の変更や、線量限度変更への備えのために実施していることを共有することである。